

登録コード	E2502900	開講年度	2026					
授業科目	版画演習					担当教員	中野 良寿	
英文授業名	Seminar in Print Art					副担当		
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・4時限		対象学生	2～4
講義室	教育N107			授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ							
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					版画表現の歴史について説明できるようになる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					版画表現の種類を理解して説明できるようになる。 造形的に版画表現ができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	(2) 授業の概要 版画の歴史や種類、特徴を説明し、凸版画と凹版画についての実習を行う。 また、コンピューターを使ってTシャツのデザイン画を制作する。							
(5)授業計画	1)ガイダンス 2)版画についての説明 3)凸版画(木版画)(1) 4)凸版画(木版画)(2) 5)凸版画(木版画)(3) 6)凹版画(ドライポイント)(1) 7)凹版画(ドライポイント)(2) 8)凹版画(ドライポイント)(3) 9)凹版画(ドライポイント)(4) 10)Tシャツプリント(1) 11)Tシャツプリント(2) 12)Tシャツプリント(3) 13)Tシャツプリント(4) 14)講評及び授業アンケート							
(6)成績評価の方法	到達度を測る課題(レポート、作品講評、作品提出)と、学習状況を含め評価を行う。							
(7)成績評価の基準	授業で示した基本レベルの作品であれば「水準にある」, オリジナリティが有れば「やや上にある」, 探求心とインパクトが有れば「かなり上にある」, 総合的な作品の完成度が有れば「卓越している」 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。							
(8)事前事後学習の内容	課題テーマに関する基礎知識の習得及び、課題制作							
(9)履修上の注意	実技課題を伴う							
(10)質問, 相談への対応及び連絡先	090-9003-6944(中野							
【教科書】	特になし							
【参考文献】	美術科教育の基礎 単行本 建帛社							